

地域ぐるみの教育

(7) 昔話を学び、先人の心にふれる

豊橋市では地域に根ざした「特色ある学校づくり」に取り組んでいます。このコーナーでは、校区に息づく文化・歴史・自然などを活用し、保護者や地域住民の協力を得ながら学んでいる子どもたちの姿を紹介します。

地域ぐるみの教育

豊橋市南部の植田校区は、梅田川が流れ、水をたたえた田園風景が広がる自然豊かな地域です。校区には「フグの森」と呼ばれる森があり、その由来は「中にある車神社古墳の形がフグを仰向けにしたようだから」とも、「嵐で沈みそうになった高貴な方の船をたくさんのフグがあらわれ助けたという、神社に伝わる言い伝えから」とも言われています。歴史と地域の温かさ、そして自然の恵みに包まれた植田校区には「フグの森のような魅力的な言い伝えがたくさん隠れています。」

■植田の歴史さがし

小学4年生の授業「地域の歴史さがし」で車神社古墳を訪ねました。宮総代さんが、ここは古墳時代後期の前方後円墳で、鈴付の馬具(すずまき)や、勾玉(まがたま)、管玉(くだたま)



魅力的な言い伝えがある「フグの森」

などが出土していると説明してくれました。また、秋の祭礼で客に山盛りのご飯を食べさせる神事「おしいばち」のことも教えてくれました。子どもたちは学校のすぐ近くに宝物があることや、風変わりな行事が行われていることに驚き、興味をもちました。

■昔話を聞きたい！

5年生になり、4年生の経験を踏まえた授業「昔話のおもしろ

さを伝えよう」で、地域の方から「おしいばち」など地域に昔から伝わる話を聞きました。

○おしいばち 村に漂着した人たちを見捨ててしまい「せめて腹いっぱいご飯を食べさせてあげれば」と、その人たちへの罪滅ぼしと豊作を祈って行われるようになった儀式。

○いなりさまの玉 素盞鳴神社のお稲荷様があるところから



地域の方から昔話を聞きました

ふしぎな玉が出てきて、それにさわるわけがや病気が治ったという伝説。

〈子どもたちの感想〉

「4年生のとき「おしいばち」を学んだけど、山盛りのご飯に、昔の植田の人の思いが込められていたんだね」

「おしいばち」の他にも、おもしろい昔話が植田にあったことを初めて知った」

さらに、子どもたちは他の地域の昔話も知りたいと思い、豊橋の民話を集めた「片身のススキ」をはじめ、たくさんの民話を読みました。そして、聞くだけではなく、他の人にも伝えてみたいと思い、昔話の「語り」にも挑戦しました。

■「語り」に挑戦！

地域の「語り部」を迎えて「語りの会」を開き、自分たちの語りを聞いてもらうとともに、語り部の生の「語り」を体験しました。

〈子どもたちの感想〉

「語り部の人は風のヒューッという音に迫力があり、聞く人の目



子どもたちも「語り」に挑戦

を見て話しかけていた」
「登場人物になりきるため、昔話の背景を知ることが大切なんだ」

■昔話をとおして地域を知る

昔話を学び「語り」にも挑戦した子どもたちは、昔の人々の自然を敬い(うやまつ)人をいたわる気持ち(こころ)が昔話として校区に息づいていることを知りました。そうやって伝えられてきた思いや願いを自分たちも、家族や下級生に語り継いでいこうという気持ちを保持することができました。

問合先 植田小学校(☎25・2619)

豊橋の学校教育の指針についてはホームページ(http://www.city-toyohashi.aichi.jp/bu_kyoiku/gakkoukyoku/)をご覧ください

2008年
(平成20年)

豊橋のできごと

㊦美術博物館 ㊧自然史博物館 ㊨二川宿本陣資料館 ㊩総合動植物公園 ㊪図書館



7月26日こども未来館ここにこ開館式

1月

- 4日～6月29日 地下資源館企画展「地球からのプレゼント」
- 6日 消防出初式
- 13日 成人式
- 26日～3月9日 うめまつり

2月

- 5日～3月23日 収蔵品展「花鳥風月」㊦
- 10日・11日 鬼祭
- 16日～3月23日 東海道五十七次宿場展㊨

3月

- 16日 日比野賞中日豊橋マラソン大会、
中日豊橋ハーフマラソン大会
- 20日 吉田方中学校新校舎しゅん工式
- 29日～4月13日 さくらまつり

4月

- 19日 サルデッキオープン㊩
- 19日～5月18日 子どものためのマンガ展Ⅱ㊩
- 21日～5月7日 つつじまつり
- 26日 中生代展示室リニューアルオープン㊧
- 26日～6月8日 レトロ豊橋の風景展 豊橋市写真帖の世界㊨

5月

- 13日 三遠南信トップ対談
- 16日～6月22日 生誕290年 木喰展―庶民の信仰・微笑仏―㊦
- 27日～6月17日 花しょうぶまつり
- 30日 水防訓練
- 31日・6月1日 豊橋エコテクノレース

6月

- 1日 市税コールセンター運用開始
- 5日 渥美線新豊橋駅移転開業
- 9日 豊橋ハリストス正教会聖堂が重要文化財に指定
- 14日～7月13日 没後150年 広重の描いた東海道㊨
- 19日 豊橋市ふるさと寄附金条例施行
- 29日 市民プールリニューアルオープン
- 毎週金～日曜日 納涼まつり「夜店」

7月

- 1日 インターネット貸出・予約サービス開始㊩
- 2日 「地域生活」バス・タクシー(東部東山線)運行開始
- 5日 証明発行土曜窓口を開設(試行)
- 13日 開館20周年記念シンポジウム「復元―恐竜のすがたにせまる―」㊩
- 15日～8月17日 こどものとも 絵本原画展㊦
- 18日～20日 豊橋祇園祭
- 19日～8月31日 没後20年 関野準一郎の東海道五十三次展㊨
- 21日 豊橋みなとフェスティバル
- 26日 こども未来館ここにこオープン
- 29日 プロ野球公式戦(中日対横浜)

8月

- 1日 市制施行日記念式典、豊橋市百年史発行
- 2日～31日 「平和を求めて」展㊩
- 7日 ブラジル・パラナヴァイ市と教育交流の提携締結
- 11日 豊橋駅前にココラフロントオープン
- 20日～9月15日 第4回トリエンナーレ豊橋星野真吾賞展㊦
- 28日 「平成20年8月末豪雨」により被害、避難勧告発令
- 29日～9月7日 日伯交流100周年記念事業「日伯交流展」

9月

- 1日 総合防災訓練
- 7日 豊橋ブラジルDay2008、日伯交流100周年記念事業「日伯伝統芸能コラボレーション」
- 13日 日伯交流100周年記念事業「ブラジル移民今昔物語」、
炎の祭典
- 19日 北京五輪柔道女子金メダリスト谷本歩実選手来訪
- 19日～11月16日 日伯交流年事業 特別企画展「シーラカンズ
-ブラジルの化石と大陸移動の証人たち-」㊩
- 20日 とよはし「バスの日」2008、530のまち環境フェスタ

10月

- 1日 携帯電話・IP電話からの119番緊急通報位置
情報知システム運用開始、施設予約システム
稼働(文化・教育施設)
- 4日・5日 羽田祭
- 4日～11月16日 上村松園・松篁・淳之展㊦
- 11日～11月16日 山下清の東海道五十三次展㊨
- 11日～11月24日 自由研究展㊩
- 18日・19日 豊橋まつり
- 21日 丸山薫賞贈呈式
- 25日～11月24日 東三河の作家展㊩
- 26日 スポーツフェスタとよはし陸上競技

11月

- 1日 牟呂地区市民館リニューアルオープン、
自然史博物館入館者900万人超える㊩
- 2日 まちなかフェスティバル
- 9日 豊橋市長選挙投票開票、豊橋みなとシティマラソン
- 11日 市民の日記念行事
- 16日 二川宿本陣まつり「大名行列」㊨
- 17日 佐原新市長初登庁
- 28日・29日 ものづくりフェア2008 in 東三河
- 30日 とよはしインターナショナルフェスティバル2008

12月

- 13日～1月25日 新春遊戯すごろく展㊨
- 13日・14日 図書館まつり㊩
- 19日(予定) 市内電車で全面低床式車両LRV「ほつトラム」
営業運転開始
- 23日(予定) 平田満朗読劇「鉄道員(ぼっぼや)」